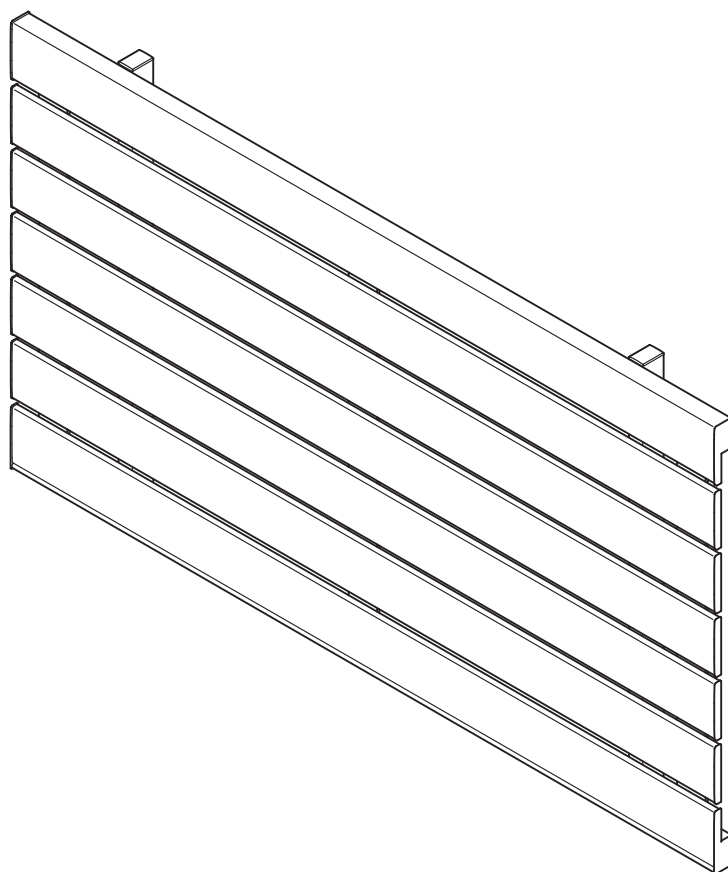


フリーポールタイプ

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

- 警告** : 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
- 注意** : 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

情報に関する記号と説明

- お願い** : 注意点や不具合を防ぐ上で確認して頂きたいこと、推奨される方法などを示します。
- Pポイント** : 説明の内容および部品などに関して知っておくと便利なことや、取付作業中における確認方法などを示します。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>

警告

- フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。特に崖上や高台など、転落してケガをするおそれのある場所へは施工しないでください。

注意

- 商品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

お願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- ブロックに施工する場合は、JIS A 5406 の区分16(C種)以上で施工してください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 指定寸法は必ず守ってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>

注意

- ボルト、ネジは当社指定品を指定本数使用し、下記締付トルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
〈推奨トルク〉アルミ $\phi 4$ ネジ：1.5N・m \pm 0.5N・m (15 \pm 5kgf・cm)
樹脂 $\phi 4$ ネジ：1.0N・m \pm 0.5N・m (10 \pm 5kgf・cm)
- 柱と本体ジョイント部の間隔は300mm以内に施工してください。それ以上離れると製品強度が維持できなくなります。
- 現場でブラケットや継手を組付け・締結する場合は、施工後に締結具合を必ず確認してください。締結不良は風による破損・飛散事故の原因になります。
- 柱の低部についているモルタル防止キャップ(テープ含)や柱補強材は取外さないでください。また柱の内部にモルタルを詰めたりしないでください。アルミなどの金属が腐食する原因となります。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因となります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- アルミ多段柱コーナー部の独立基礎において、指定基礎寸法「アルミ多段柱Ⅱ〈C395〉」(取付説明書内表記)を考慮した大きさに設定してください。強度低下の原因となります。

お願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。
免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

1. 基本寸法図

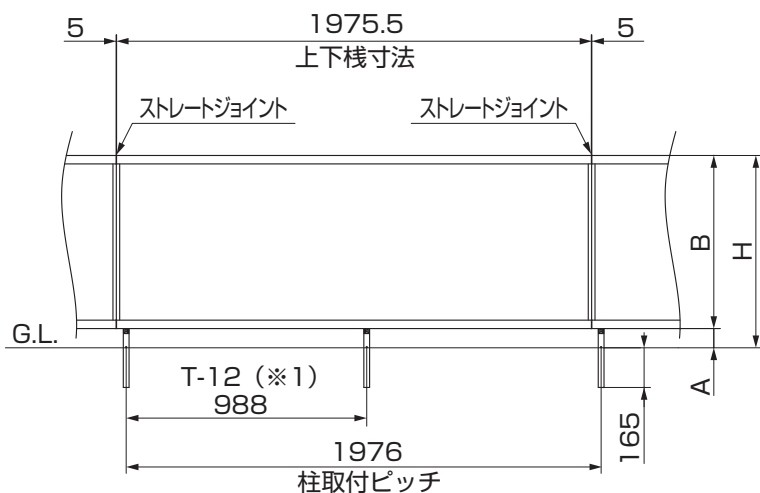


表1-1

サイズ	H	A	B
T-6	600	60	540
T-8	800	80	720
T-10	1000	80	920
T-12	1200	80	1120

補足

●T-12では全ての柱取付けピッチが988mm以内になります。(※1)

2. 柱の施工 ※図はコーナー角度90°(出入隅共通)の場合です。

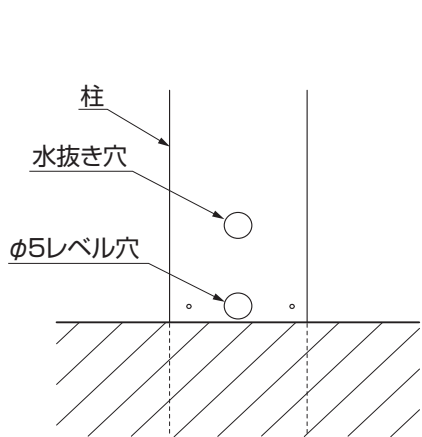


図2-1

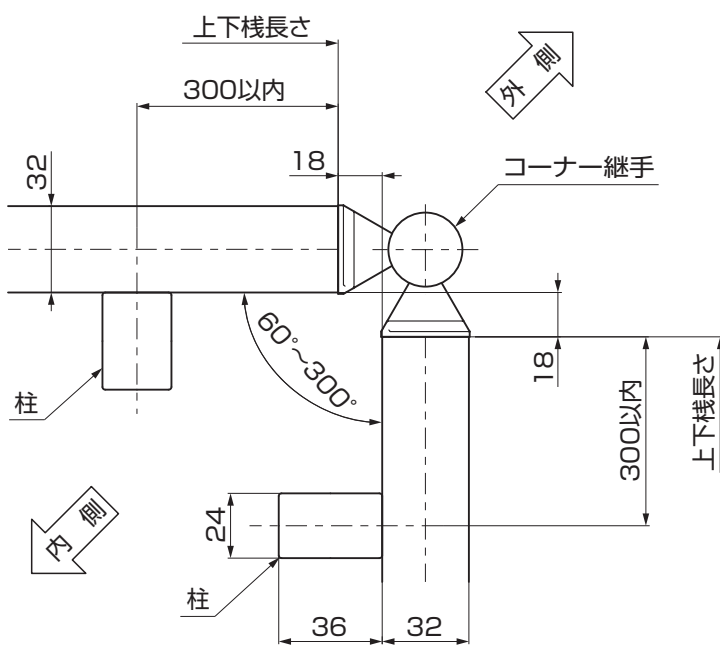


図2-2

①各柱を「1.基本寸法図」にしたがって、モルタルで固定してください。

注意

●柱埋込み時には水抜き穴を塞がないように施工してください。柱の腐食が促進するとともに、溜まった水が凍結し破裂するおそれがあります。

ポイント

- 各柱のレベル穴は水平にそろえて取付けてください。水平にそろっていないとフェンスの連結ができなかったり、上ブラケットが取付けられなくなる場合があります。(図2-1参照)
- コーナー部には風が集中するため、必ず柱を2本建施工してください。(図2-2参照)
- コーナー継手を使用する場合は、取付説明書「コーナー継手、コーナーポールA、〈C455〉」を参照してください。

3. 本体の取付け

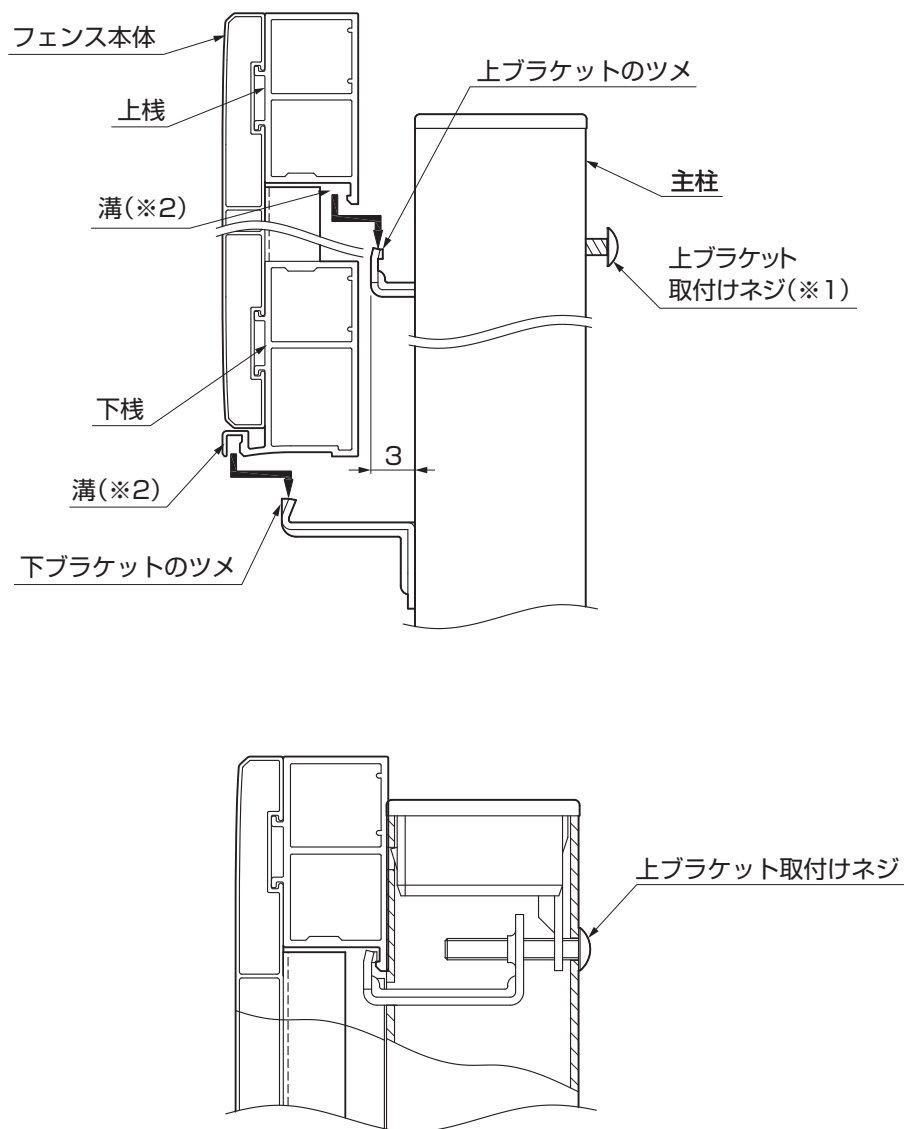
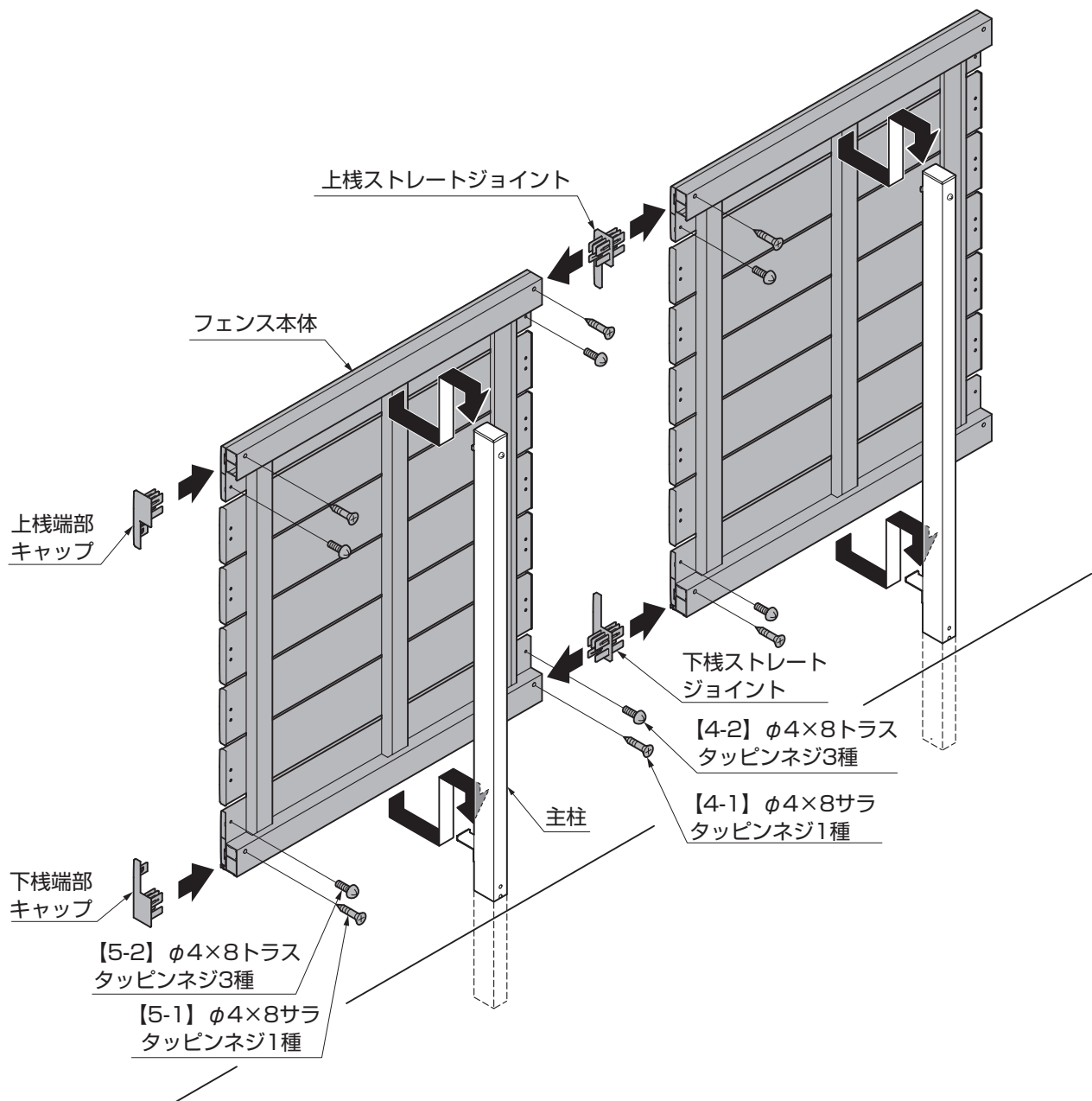


図3-1

- ①上ブラケット取付けネジ(※1)を緩め、上ブラケットを3mm程度出してください。
- ②フェンス本体の上棧、下棧の溝(※2)に上ブラケット、下ブラケットのツメが入るようにフェンス本体を主柱に取り付けてください。
- ③ツメが溝にしっかり入っていることを確認して、上ブラケット取付けネジを締めてください。(図3-1参照)

注意

●現場でフェンスや継手を組付けする場合は、施工後に締結具合を必ず確認してください。締結不良は風による破損・飛散事故の原因になります。



- ④上機・下機に各ストレートジョイントを差込み、【4-1】、【4-2】でフェンス本体を連結してください。
 ⑤上機、下機の端部には、端部キャップを【5-1】、【5-2】で取付けてください。

4. 本体の切り詰め ※本体を切り詰める場合の作業です。

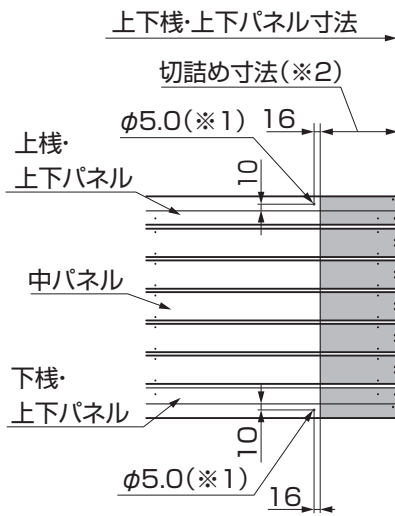


図4-1

表4-1

	H	h1	h2
T6	540	18.5(17.9)	18.5(17.9)
T8	720	13(12.4)	11(10.4)
T10	920	11.5(10.9)	10.5(9.9)
T12	1120	11(10.9)	10(9.4)

H=フェンス本体の高さ
h1=上下パネル、中パネル間の隙間
h2=中パネル間の隙間
()内寸法はラッピング時の寸法を示します。

ポイント

- φ5.0の穴加工は内側のみです。(※1)
- 上棧、下棧、上下パネル、中パネルの切断する寸法は、68mm~893mmです。(※2)

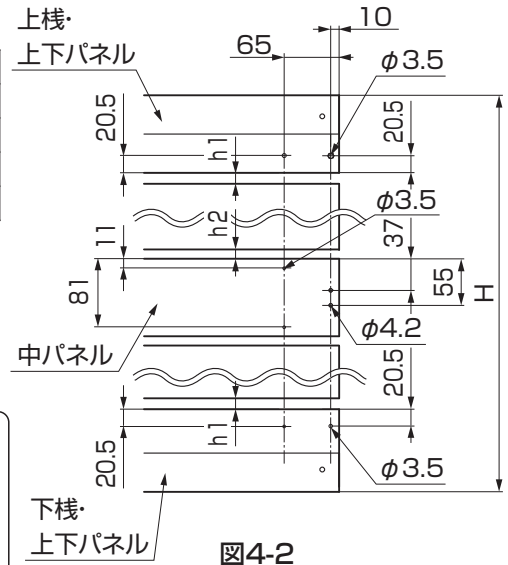


図4-2

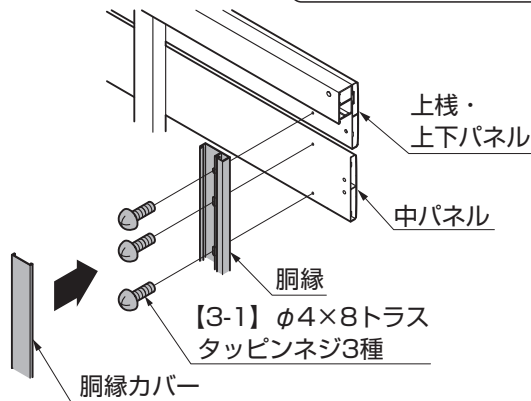


図4-3

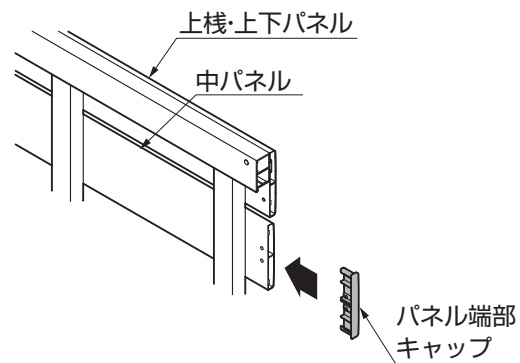


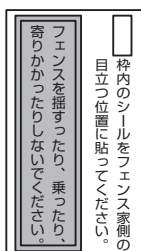
図4-4

- ①本体の上棧、下棧、上下パネル、中パネルの各部材を図4-1を参照して切断してください。
- ②上棧、下棧にφ5.0の穴をあけてください。(※1)
- ③上下パネルにφ3.5、中パネルにφ3.5、φ4.2の穴をあけてください。
- ④胴縁を本体に【3-1】で取付けてください。
- ⑤胴縁を取付けたら、胴縁に胴縁カバーをはめ込んでください。
- ⑥中パネルの端部には取外したパネル端部キャップをはめ込んでください。

ポイント

- 切り詰めた片側を再利用する場合は、中パネル端部に切詰用パネルキャップをはめ込んで下さい。

5. 注意シールの貼付け




- ①必ず注意シールをフェンス本体または柱家側の目立つ位置に貼ってください。

ポイント



- 注意シールは、施主様に安全に使用していただくために必要です。

■ 梱包明細表

【1】 フェンス




名 称	略 図	員 数
フェンス本体		1

【2】 支柱





名 称	略 図	員 数
		Uブラケット 柱仕様
T-6 (※1)		1
T-8、T-10、T-12(※2)		1

※1 T-6には、モルタル防止キャップが付いています。
 ※2 T-8、T-10、T-12柱には、補強材が入っています。





【3】 切詰用部材

名 称	略 図	員 数			
		T-6	T-8	T-10	T-12
胴縁		1	1	1	1
胴縁カバー		1	1	1	1
【3-1】φ4×8トラスタッピンネジ3種 ※員数の()内数字は余るネジ数を示します。		22(14)	22(10)	22(6)	22(2)

【4】 継手部品



名 称	略 図	員 数
上栈ストレートジョイント		1
下栈ストレートジョイント		1
【4-1】φ4×8サラタッピンネジ1種		5(※3)
【4-2】φ4×8トラスタッピンネジ3種		5(※3)

【5】 端部キャップ

名 称	略 図	員 数
上栈端部キャップ(右)(左)		右左各1
下栈端部キャップ(右)(左)		右左各1
【5-1】φ4×8サラタッピンネジ1種		5(※3)
【5-2】φ4×8トラスタッピンネジ3種		5(※3)
取付説明書<C454>	—	1
取扱説明書<UC007>	—	1
注意シール	—	1

※3 予備ネジ1個を含みます。

【6】 切詰用パネルキャップ

名 称	略 図	員 数
T-6、T-8		10
T-10、T-12		18

